

吉崎御坊跡（史跡指定調書）
掲載文出処について

武藤正典

九六号で本紙に掲載した吉崎御坊跡の小論は、昭和四十一年、文化庁（当時文化財保護委員会）の各府県有力史跡指定地調査委託事業として吉崎御坊跡、一里塚等の調査を実施した際、吉崎御坊跡については福井大学教授（当時助教授）重松明久氏、丸岡高校教諭（当時高志高校教諭）松原信之氏に依頼し、私も同行し三人で現地吉崎御坊跡を踏査し、この調査結果報告書を重松明久氏にお願いし文化庁へ提出したが、先号の掲載文はこの調査報告書の内容の一部を転写、収録したもので、終文にその註釈を附さなかったために重松明久氏に多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫びし謝するとともに、こゝに遺憾の文を載せ深謝の意を表します。